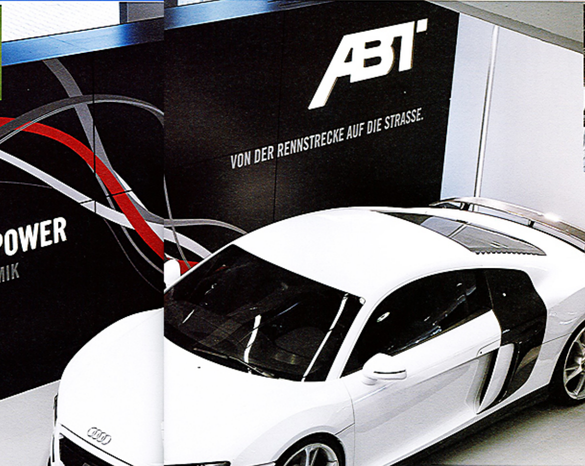


DATA

ABT japan
日本正規輸入販売元
ラガーコーポレーション
TEL.048-853-2222
埼玉県さいたま市中央区鈴谷 2-760
http://abt-sportsline.co.jp

ABT
黎明期からモータースポーツに関わる古い歴史を持つブランド

速さと耐久性の追求から産み出されたノウハウをフィードバック。
それが信頼性の高さと確実な性能を実現するための基本的要素。

知名度の高さは、長い歴史によって培われてきたもの

日本でいえば明治40年、まだ移動手段といえば馬車がメインだった時代に、蹄鉄を鋳造するところからアプトの歴史はスタートしている。その後、自動車の登場によってアプトもそれに関わるようになっていったのだが、転機となったのはモータースポーツとの関わりだった。

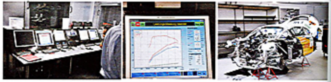
はじめは2輪、その後4輪でのモータースポーツに個人として参加していた先代社長が、アプト・モータースポーツを設立したのは40年以上前のこと。そのころからアウディをベース車として使用し、さらにはフォルクスワーゲンのレースに次男がドライバーとして参戦するなど、その関係を深めていった。そうやってノウハウを積み重ねていった結果、これまでいろいろなカテゴリーでチャンピオンを獲得し続けている。その関係性の深さは、ルポGTーカップやポロカップのサポート業務も行っていたことからも明らか。モータースポーツを通じて培われたアウディ／フォルクスワーゲンとの関係は、社外チームでありながら、深い。

そんなモータースポーツ活動で得られたノウハウを、市販車のチューニングに活かしているからこそ、アプトのアイテムは確実にクルマをレベルアップさせることができる。たとえばコンピューター。安全マージンはそのままにパワーアップが可能な仕様が大前提となっているのだ。

レースで得たノウハウを活かすブランドポリシー

もちろんノウハウが活かされているのは、コンピュータだけではない。吸排気系のアイテムもそうだし、走りの基本となるボディ剛性面やサスペンションといったものはもちろん、空力特性の改善に大きく役立つエアロパーツも、そのすべてがレース活動から得られたノウハウを、製品に活かすことで誕生したものだ。だからこそアプトのアイテムは美しい。速さを実現するために開発され、強さを得ることで勝利を続けることから産まれたアイテムだからこその機能美、とも言えるのだ。アプトのアイテムを装備するということは、たんにオシャレな仕上げをする、ということとは違う。これまでアプトが積み重ねてきた、勝利の歴史を感じ続ける、ということなのだ。

UND DIE STRASSE WIRD ZUM SPASS.
ABT



ファクトリーにはマシン開発のためのさまざまな設備が揃っている。市販車用パーツもこれらの設備を使って開発されていて、そのベースにあるのは、レーシングマシン製作のノウハウだ。とくに現代のクルマで重要なファクターとなる制御系のチューニングは、アプトの得意ワザ。確実にレベルアップさせつつ、安全マージンをきちんと確保したその仕上げは、世界中で評価されている。